



民主300議席超

自民、歴史的敗北

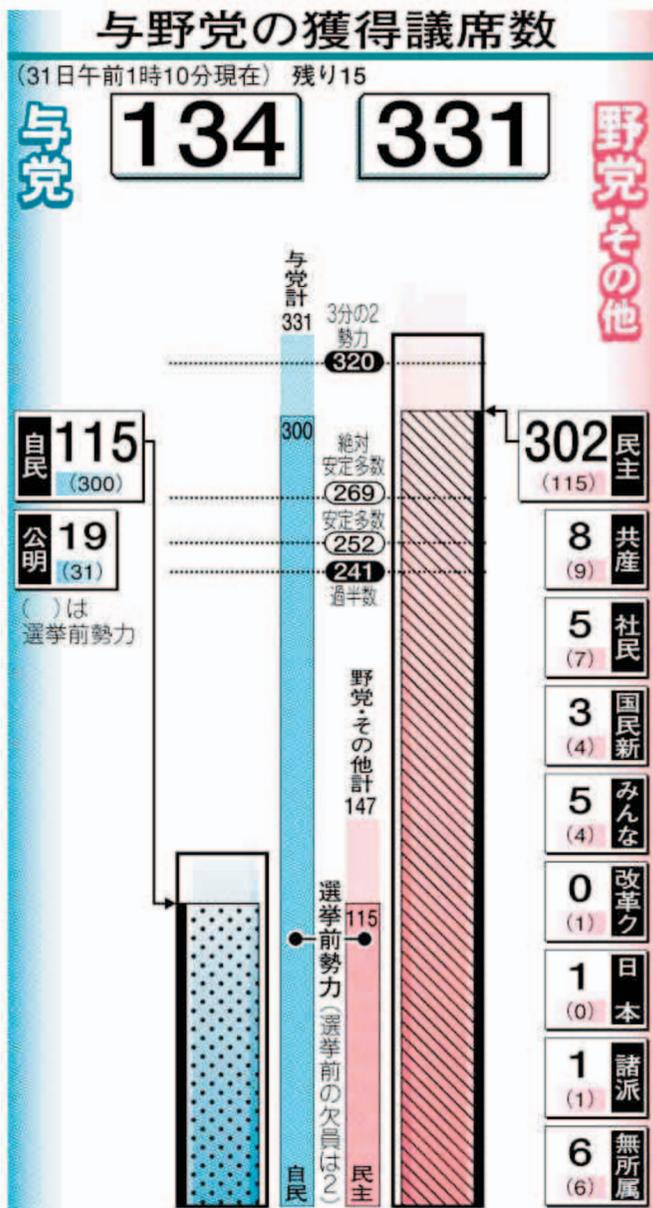
第45回衆院選は30日に投票、即日開票された。民主党は300議席超を確保し、政権交代が確定した。野党第1党が選挙

で過半数を取り政権を奪取するのは戦後初めて。9月中旬に開かれる特別国会で鳩山由紀夫代表が首相に選出され、社民、

国民新両党との連立内閣が発足する。自民党は過去最低の223議席を下回る歴史的惨敗を喫し、1955年の結党以来初



議席数を大幅に伸ばし、笑顔を見せる民主党の鳩山代表＝30日午後9時55分、東京・六本木の開票センター



めて衆院第1党の座から転落。100議席余りまで落ち込む見通し。麻生太郎首相は記者会見で退陣を表明し、自民党総裁も辞任する考えを示した。「官僚主導の打破」を掲げる民主党は、政と官の関係を大きく変える方針で、日本の政治システムは一大転機を迎えることになる。

議席)は横ばい、社民党(同7)は伸び悩み、国民新党(同4)は綿貫民輔代表が落選するなど議席維持は厳しい状況。みんなの党(同4)は比例代表を中心に議席を上積み。改革クラブ(同1)は議席を失った。新党日本(同0)は田中康夫代表が兵庫8区で初議席を獲得した。

鳩山氏は30日夜の会見で「国民の大変な励ましに感謝したい」と勝利宣言。麻生首相は「自民党に対する不満をぬぐい去ることができなかった」と敗北を認めた。自民党の細田博之幹事長ら党三役と幹事長代理は首相に辞任の意向を伝えた。

総務省によると、期日前投票をした人が過去最多の1398万人超と、前回より約502万人増加。共同通信社が午後11時現在で集計した推定最終投票率は69・50%で、前回の67・51%を2ポイント上回る見通しだ。

民主党は各地で与党を圧倒し、岩手、福島、山梨、新潟、長野、愛知、滋賀、長崎の8県で小選挙区の議席を独占した。

全国11ブロックの比例代表で、民主党は過去最高の80議席前後を獲得する勢い。自民党は前回の77議席から50台に落ち込む可能性がある。公明党も前回の23議席に届きそうにない。共産、社民両党は堅調。みんなの党は複数数の比例ブロックで議席を獲得しそうだ。

公明党は太田昭宏代表と北側一雄幹事長をはじめ、小選挙区で立候補した8人全員が落選し、選挙前の31議席から大きく後退。共産党(選挙前9

議席)は横ばい、社民党(同7)は伸び悩み、国民新党(同4)は綿貫民輔代表が落選するなど議席維持は厳しい状況。みんなの党(同4)は比例代表を中心に議席を上積み。改革クラブ(同1)は議席を失った。新党日本(同0)は田中康夫代表が兵庫8区で初議席を獲得した。